

社会学 IV（2024 年度後期）

担当：麦山 亮太

レポート課題

授業内容を踏まえて、社会的な不平等に関係する問い（記述的問いまたは説明的問い）を立て、具体的なデータなどの証拠を用いて、問いに対する答えを提示するレポートを提出してください。

扱う不平等はどのようなものであっても構いませんが、授業で扱ったものとまったく同じ例・まったく同じ考察を用いてはいけません（ダメな例：1980 年代以降の日本において所得の不平等は拡大したのか？）。

レポートの字数は 3000 字以上とします。必ず、5 点以上の書籍、論文または資料を引用し、参考文献として記載してください。そしてその中に少なくとも 3 点以上、GoogleScholar で検索したらヒットする書籍または論文を含んでください。

以上の条件を満たしていないものは大幅な減点となります。

評価の基準は以下のとおりです。

- 記述的問いまたは説明的問いが明確かつ具体的か？
- なぜその問いが重要なのか（意義）が示されているか？
- 文章のなかで他者（先行研究など）の主張と自身の主張が明確に区別されているか？
- 章や節が分かれていたり、段落ごとのまとまりがあるなど、構成は十分にわかりやすいか？
- 答えを支える根拠が適切であるか？
- 議論は一貫していて、説得的か？
- 授業で扱ったような社会学的視点を踏まえた検討がなされているか？

そのほか、以下の注意点を厳守してください。

- レポートにはタイトル、名前、学籍番号を必ず記載してください。

- 〆切超過後の提出は認めません。単位の「お願い」は一切聞きません。
- docx 形式（Word ファイル）または pdf 形式で提出してください。
- 剽窃（例：先行研究の盗用、他人のレポートの写し、過去の他人または自分のレポートの使い回し）などの不正が発覚した場合は 0 点とします。それだけでなく、学生委員会へも報告しますので、今学期のすべての科目の単位の取り消し、停学などの重い処分となる可能性があります。絶対にしないでください。